

2023年度 授業計画（シラバス） 日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	2	キャラクターデザインⅡ	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
講義と演習	新沢 靖雄	有	
[実務経験歴]			
<p>少年マガジン、ヤングマガジンで佳作等受賞。 週刊少年サンデー（小学館）、マガジンFRESH（講談社）に作品掲載、通算掲載数5本。 企業広告イラスト、企業広告漫画（ウェブ、紙媒体）多数。</p>			
単位数（授業の回数）	時間数☒	配当時期	必修・選択
2 単位 （ 30 回 ）	60 時間	通年	選択
[授業の目的・ねらい]			
主に卒業制作のバックアップ。			
[授業全体の内容の概要]			
人物等の造形、カメラワーク、絵コンテ等の指導。生徒の質問に応じその都度対応する。			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
卒業制作を可能な限りレベルアップする。			
[準備学習の具体的な内容]			
授業ごとに前回の作品を批評し、確認する。 作成実習中に個別指導を行う。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト 無し		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。	
参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		評価基準 定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	作品制作、それにおける個別指導。		
2回	作品制作、それにおける個別指導。		
3回	作品制作、それにおける個別指導。		
4回	作品制作、それにおける個別指導。		
5回	作品制作、それにおける個別指導。		

6回	作品制作、それにおける個別指導。
7回	作品制作、それにおける個別指導。
8回	まとめと振り返り
9回	作品制作、それにおける個別指導。
10回	作品制作、それにおける個別指導。
11回	作品制作、それにおける個別指導。
12回	作品制作、それにおける個別指導。
13回	作品制作、それにおける個別指導。
14回	作品制作、それにおける個別指導。
15回	まとめと振り返り
16回	作品制作、それにおける個別指導。
17回	作品制作、それにおける個別指導。
18回	作品制作、それにおける個別指導。
19回	作品制作、それにおける個別指導。
20回	作品制作、それにおける個別指導。
21回	作品制作、それにおける個別指導。
22回	まとめと振り返り
23回	作品制作、それにおける個別指導。
24回	作品制作、それにおける個別指導。
25回	作品制作、それにおける個別指導。
26回	作品制作、それにおける個別指導。
27回	作品制作、それにおける個別指導。
28回	作品制作、それにおける個別指導。
29回	作品制作、それにおける個別指導。
30回	まとめと振り返り